

第2回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

- 調査期間 令和2年7月27日～8月11日
- 調査数 622件
- 回答数 545件
- 有効回答率 87.6%

1. 「省エネルギーと再生可能エネルギー」について
(担当課：環境局 環境・エネルギー対策課)
2. 「情報通信の利用状況」について
(担当課：総務企画局 ICT戦略課)
3. 「防災への意識」について
(担当課：市民局 地域防災課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 8月11日(火)までにポストに投函してください。

《「省エネルギーと再生可能エネルギー」についておたずねします》

福岡市では、近年の地球温暖化やその影響を踏まえ、市民の安心・安全な暮らしを確保し、より良い未来へつなげるため、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「脱炭素社会」を目指しています。脱炭素社会の実現には、省エネルギー（以下、省エネ）の取り組みや太陽光発電などの再生可能エネルギー（以下、再エネ）の導入・活用、二酸化炭素を吸収する森林の保全が重要です。

そこで、ご家庭での省エネ・再エネ行動の実施状況などについておたずねします。

問1 あなたのご家庭での、省エネ・再エネ行動の実施状況についておたずねします。(1)～(18)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

※ 複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください

※ 当該製品を保有していない、使用していない、設定ができないなどの場合は「該当しない」とお答えください

		実施している	実施していない	該当しない	無回答
家電製品	(1)家電製品を購入または買い替えるときには、省エネ性能の高いものを選ぶよう心がけている	84.2	11.4	3.7	0.7
	(2)家電製品は省エネモード／節電設定に切り替えている	74.5	20.9	3.7	0.9
	(3)家電製品を使用しないときはプラグを抜いている	33.6	62.8	2.9	0.7
	(4)冷蔵庫に物を詰めこみ過ぎないようにしている	65.1	32.1	1.5	1.3
	(5)冷蔵庫の扉の開閉回数や時間をできるだけ少なくしている	69.4	28.6	0.9	1.1
	(6)冷蔵庫は壁から離して設置している	65.7	31.0	2.2	1.1
	(7)テレビ画面の明るさを抑えている	30.8	62.9	5.3	0.9
	(8)エアコンのフィルターを掃除している、または自動清掃機能付きのものを使用している	85.5	11.9	1.7	0.9
照明	(9)照明は照度を下げて使用している（調光設定をしている）	51.6	42.9	4.8	0.7
	(10)照明は、白熱灯や蛍光灯からLEDへ変更している	76.7	21.1	1.5	0.7
給湯	(11)洗面所や台所で使うお湯の温度を40℃以下にしている	70.5	26.1	2.6	0.9
	(12)入浴していないときは浴槽のふたを閉めている	63.9	19.1	16.1	0.9
	(13)家族が続けて入浴するようにしている	60.2	23.5	15.8	0.6
	(14)節湯型機器（節水シャワーヘッドなど）を取り付けている	34.3	56.9	7.9	0.9
	(15)使用しないときは給湯器のコントローラー（リモコン）の電源を切るようにしている	50.8	36.3	11.9	0.9
その他	(16)電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を利用している（カーシェアリング利用時も含む）	12.7	50.6	35.8	0.9
	(17)電力会社を選ぶときには、再生可能エネルギーで発電しているかどうかを確認している	8.4	76.7	13.4	1.5
	(18)アサガオやゴーヤなどつる性植物を利用した「緑のカーテン」に取り組み、日差しをさえぎっている	11.4	73.9	13.9	0.7

問2 あなたは今後、問1のような省エネ・再エネ行動に取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 取り組みたい 41.7
 - 2 どちらかといえば取り組みたい 55.8
 - 3 どちらかといえば取り組みたくない 2.2
 - 4 取り組みたくない 0.2
- 無回答：0.2

問3 あなたは今後、どのようなことが行われれば、省エネ・再エネ行動に取り組みやすくなると思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 方法や費用に関する情報の充実 76.0
 - 2 メリットや効果についての広報 67.3
 - 3 取り組みをサポートするサービスやアプリ 42.2
 - 4 取り組みを共有できる仲間やコミュニティ 8.8
 - 5 きっかけとなるイベント 16.5
 - 6 補助金の充実 54.7
 - 7 その他 3.3
 - 8 特にない 2.2
 - 9 わからない 0.9
- 無回答：0.2

問4 あなたのご家庭では、現在、次の機器を設置していますか。(1)～(5)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

	設置 している	設置 していない	設置 できない	わからない	無回答
(1) 太陽光発電	5.0	48.8	43.5	2.4	0.4
(2) 家庭用燃料電池※1	1.5	57.2	33.9	6.6	0.7
(3) 蓄電池※2	1.8	58.7	31.4	7.3	0.7
(4) HEMS※3	1.7	51.2	39.4	7.2	0.6
(5) 充電設備※4	2.6	52.7	37.4	6.4	0.9

- ※1 家庭用燃料電池（エネファーム）
：ガスから水素を取り出して発電と給湯に利用する機器
- ※2 蓄電池
：電気を蓄えておき、必要なときに電気を使うことができる機器
- ※3 HEMS（ホーム エネルギー マネジメント システム）
：電気の使用状況の確認や、照明や空調などの電気機器の制御をする戸建用システム
- ※4 充電設備
：電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に充電するための設備

問5 あなたのご家庭では、将来的に、次の機器を設置（買い替えや買い増しも含む）したいと思いませんか。（1）～（5）のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。（N=545）

	設置 したい	設置 したくない	決めていない	わからない	無回答
(1) 太陽光発電	23.1	15.2	37.2	22.6	1.8
(2) 家庭用燃料電池 ^{※1}	17.4	10.6	41.7	28.6	1.7
(3) 蓄電池 ^{※2}	22.2	9.2	40.9	25.9	1.8
(4) HEMS ^{※3}	13.0	10.8	43.5	31.0	1.7
(5) 充電設備 ^{※4}	15.2	11.6	42.8	28.8	1.7

問6 あなたのご家庭で、もし、問5のような機器を設置（買い替えや買い増しも含む）するとしたら、どのようなことが妨げになると思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（N=545）

- 1 機器に関する情報が少ない 35.6
- 2 機器導入や工事などの初期費用がかかる 66.1
- 3 費用に見合う効果がない 25.1
- 4 管理が大変で手間がかかる 23.1
- 5 住宅管理組合などの同意が必要 32.7
- 6 屋根の形状やスペースが適していない 17.6
- 7 現在の住居形態（賃貸住宅・集合住宅）に適していない 51.6
- 8 必要性を感じていない 13.0
- 9 その他 1.7
- 10 特になし 0.6
- 11 わからない 1.3

無回答：0.4

問7 あなたは、太陽光発電や蓄電池の特長のうち、どのようなことに魅力を感じますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（N=545）

- 1 発電した電力が使える、電気代が安くなる 77.6
- 2 災害などによる停電時にも太陽光で発電した電気が使える 71.0
- 3 二酸化炭素排出削減につながり、環境にやさしい 53.9
- 4 売電収入が得られる 24.2
- 5 その他 1.5
- 6 魅力を感じない 3.1
- 7 わからない 3.7

無回答：0.4

【電気自動車・プラグインハイブリッド自動車】

電気自動車は外部電源から充電し、バッテリーに蓄えた電気のでモーターを動かして走行する自動車で、走行中にCO₂や排気ガスを出しません。プラグインハイブリッド自動車は、外部電源から充電でき、ガソリンエンジンとモーターの併用で走行する自動車です。



問8 あなたのご家庭では、自家用車を購入または買い替える際に、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の購入を検討しようと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 そう思う 15.8
 - 2 どちらかといえばそう思う 28.1
 - 3 どちらかといえばそう思わない 18.2
 - 4 そう思わない 15.2
 - 5 自家用車を購入するつもりはない 22.4
- 無回答：0.4

問9 あなたのご家庭では、今後、どのようなことが行われれば、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の購入を検討しやすくなると思いませんか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 価格の低減 71.0
 - 2 補助金の充実 50.3
 - 3 車種の増加 38.2
 - 4 充電スポットの増設 60.0
 - 5 住宅用充電スポットの標準装備 32.5
 - 6 充電時間の短縮 42.0
 - 7 航続距離（燃料が満タンの状態で走行できる距離）の延長 38.5
 - 8 充電費用の軽減 27.9
 - 9 その他 4.2
 - 10 特にない 7.5
 - 11 わからない 4.2
- 無回答：0.9

《 「情報通信の利用状況」についておたずねします 》

福岡市では、市民サービスの向上と行政の手の簡素化・効率化を図るため、情報通信技術（ICT）を活用した行政情報化および地域情報化の各種取り組みを進めています。

そこで、本市における「情報通信の利用状況」について、市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

問10 あなたは、インターネットを利用していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 利用している（常日頃から） 81.1
- 2 利用している 4.4
（常日頃は利用しないが、過去1年間に利用したことはある）
- 3 利用していない 13.0 無回答：1.5

問10-1 《 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、インターネットをどのような目的で利用していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=466)

- 1 連絡、情報交換 90.6
- 2 情報入手（上記「1」を除く） 91.2
- 3 情報発信（上記「1」を除く） 26.0
- 4 デジタルコンテンツの入手・利用 67.4
- 5 商品・サービスの購入（上記「4」を除く） 79.6
- 6 各種手続 59.2
- 7 支払・決済 55.6
- 8 在宅勤務、テレワーク 24.7
- 9 オンライン授業の受講 18.2
- 10 その他 0.4 無回答：0.0

問10-2 《 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、インターネットを利用するときに、以下の機器を使っていますか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(n=466)

	使っている	使っていない	無回答
(1) パソコン	76.8	18.5	4.7
(2) スマートフォン	92.1	6.0	1.9
(3) タブレット端末	43.8	44.8	11.4
(4) 携帯電話・PHS ※上記(2)を除く	13.1	69.7	17.2

《 すべての方におたずねします。 》

問11 インターネットのできる福岡市の手続きについておたずねします。あなたは、下記の例のような手続きがインターネットで利用できることを知っていますか。また、いずれか1つでも利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

【 インターネットのできる手続きの例 】

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| ● ぴったりサービスを利用した児童手当関係の届け出 | ● 引越し手続きのオンライン予約サービス |
| ● 文化・スポーツ・公共施設などの利用予約 | ● 市営住宅の入居申し込み |
| ● 各図書館の蔵書検索・貸出予約と図書のリクエスト申し込み | ● 犬の登録事項変更届および犬の死亡届 |
| ● 粗大ごみ収集の申し込み（自己搬入ごみの事前受付を含む） | ● 市立霊園の利用申し込み |
| ● 研修・講習・各種イベントなどの申し込み | ● ふるさと納税 |
| ● 水道の使用開始と使用中止の申し込み | ● 情報公開の請求 |
| ● インターネット公売（差し押さえ品の売却など） | ● 職員採用試験受験申し込み |
| ● 地方税電子申告（エルタックス） | ● 各避難訓練通知（消火、防災） |
| ● 市税に関する証明書交付の予約（納税証明書など） | ● eメール 119 番利用申し込み・変更・取止届 |
| ● 市税インターネット口座振替受付 | ● 市営地下鉄の Web 遅延証明書 |
| ● みまもりタッチ会員申し込み（登下校時刻などメール配信サービス） | など |

1 利用したことがある 35.8

2 知っているが、利用したことはない 36.0

3 知らない 18.5

無回答：9.7

問11-1 《 問11で「2」と回答した方におたずねします。 》

その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。
(N=196)

- 1 利用する必要がなかった 64.3
- 2 利用したい手続きが電子申請に対応していない 4.6
- 3 手続きのサイト・ページが探しにくい 10.2
- 4 パソコンなどの電子機器の操作や入力が難しそう 15.8
- 5 パソコン専用ページしかなく、携帯電話やスマートフォンで利用しづらい 4.1
- 6 紙申請の方が簡単 21.4
- 7 きちんと申請ができているのかわからない 20.4
- 8 対面の方が丁寧に説明を受けられる 29.1
- 9 個人情報の取り扱いが不安 18.9
- 10 その他 8.7
- 11 特にない 2.0

無回答：0.0

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問12 あなたは、今後、福岡市のインターネットを利用した情報化の取り組みについてどのようなことを期待しますか。特にあてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。
(N=545)

- 1 身近な行政手続の利便性向上 67.9
- 2 マイナンバーカードを利用した手続きの拡充 34.9
- 3 各種支払（税金、水道料金、保険料、保育料など）の利便性向上 45.5
- 4 高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実 22.9
- 5 オンライン授業体制の拡充 19.8
- 6 SNSやホームページを活用した市政情報発信 18.2
- 7 市政運営への市民参加の促進（市民意見の募集など） 10.5
- 8 地域活性化の取り組み推進（地域情報発信の支援や地域経済の振興など） 12.5
- 9 情報通信環境の充実（高速通信のインフラ整備や公衆無線LANの整備など） 25.5
- 10 人工知能（AI）や小型センサーなどの先端技術を活用した取り組み（センサーによる高齢者の見守りなど） 22.0
- 11 その他 2.2
- 12 特になし 6.6
- 13 わからない 3.5

無回答：3.3

問13 情報通信技術（ICT）を活用した、オンライン手続などの行政情報化および地域情報化の各種取り組みについての意見や要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《 「防災への意識」についておたずねします 》

福岡市では、災害から自分自身や家族の命を守るため、市民一人ひとりが防災意識を高め、災害への備えができるよう、さまざまな取り組みをしています。

近年の全国的な大規模災害を踏まえ、本市においてもいっそう災害への備えを進める必要があります。市民の皆さまの「防災」への取り組みについてお聴かせください。

問14 あなたは、現在住んでいる地域が、災害に対して安全だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 安全だと思う 24.8
- 2 どちらかといえば安全だと思う 60.7
- 3 どちらかといえば安全ではないと思う 11.4
- 4 安全ではないと思う 2.6

無回答：0.6

問15 あなたが日頃、特に不安に思っている災害は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 火災 57.2
- 2 地震 89.2
- 3 津波、高潮 13.9
- 4 台風 56.1
- 5 水害（洪水、浸水） 42.0
- 6 土砂災害（がけくずれ、土石流、地すべり） 16.5
- 7 落雷 20.4
- 8 強風、竜巻 32.5
- 9 猛暑 38.9
- 10 濁水 28.1
- 11 感染症（新型コロナウイルス感染症、鳥インフルエンザなど） 79.1
- 12 鉄道、航空機、高速道路などでの重大事故 14.1
- 13 原発事故（放射能漏れ） 18.0
- 14 テロ 14.5
- 15 武力攻撃 9.0
- 16 その他 0.7
- 17 特にない 0.6

無回答：0.2

問16 あなたがもし、災害に遭ったら、日常生活にどのような不安を感じますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 自身や家族の身体的・精神的不調 80.0
- 2 医療体制の崩壊 64.2
- 3 食料や薬、ガソリンなどの物資不足 79.4
- 4 交通遮断 38.7
- 5 避難生活（指定避難所・車中泊・在宅避難など） 73.8
- 6 衛生環境の悪化や不足（トイレ・お風呂など） 78.7
- 7 休業や失業、経営の悪化 36.3
- 8 金銭的な問題 49.7
- 9 治安の悪化、犯罪の増加 38.3
- 10 風評被害やデマによる混乱 29.4
- 11 その他 0.7
- 12 特にない 0.0

無回答：0.4

問17 福岡市では、平成28年度の熊本地震の教訓を踏まえ、毎年9月1日から9月7日までの間を「備蓄促進ウィーク」と定め、家庭や企業での備蓄を促進し、防災意識の向上を図る取り組みを行っています。あなたはこのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 知っていた 8.8
- 2 知らなかった 90.1

無回答：1.1

問18 あなたのご家庭では、災害に備えた備蓄をしていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 備蓄をしている 44.2
- 2 備蓄をしていない 51.7

無回答：4.0

問18-1 ≪ 問18で「1」と回答した方におたずねします。≫

あなたのご家庭では、災害に備えてどのような物を備蓄していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=241)

- 1 食料（レトルトご飯、パン、缶詰、栄養補助食品など） 81.7
- 2 水（飲料水、調理用など） 79.3
- 3 医薬品 47.7
- 4 衛生用品（マスク、ティッシュ、トイレットペーパーなど） 81.7
- 5 非常用トイレ・携帯トイレ 26.6
- 6 懐中電灯 82.6
- 7 カセットコンロ 49.4
- 8 発電機、蓄電器（バッテリー） 16.2
- 9 その他 4.1

無回答：0.4

問18-2 << 問18で「1」と回答した方におたずねします。 >>

備蓄は何日分していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=241)

- 1 1日分 7.5
- 2 2日分 23.2
- 3 3日分 37.8
- 4 4日以上 28.2

無回答：3.3

<< すべての方におたずねします。 >>

問19 あなたのご家庭では、災害に対して、備蓄以外にどのような備えをしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 連絡方法の確認 35.2
- 2 避難場所・避難ルートの確認 41.1
- 3 災害情報入手方法の確認（スマートフォン、ラジオなど） 42.2
- 4 預金通帳、現金その他の貴重品の持ち出し準備 31.9
- 5 はしごやロープなどの避難用具の場所の確認 11.0
- 6 消火器などの消火設備の確認 19.3
- 7 家具や備品の固定、整理 16.9
- 8 ガラスが割れても飛び散らない対策 3.7
- 9 バケツや風呂などでの水の溜め置き 11.2
- 10 地震保険や損害賠償保険に加入 44.6
- 11 その他 0.4
- 12 特に備えをしていない 15.0

無回答：0.6

問20 福岡市では、公民館や小学校などを避難所に指定しています。あなたは、現在住んでいる地域の指定避難所がどこか知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 知っている 80.0
- 2 知らない 19.6

無回答：0.4

問21 もし災害が起き、避難が必要となった場合、あなたはどこに避難しますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 指定避難所（公民館、小学校など） 73.6
- 2 自宅（在宅避難） 66.4
- 3 車内（車中泊避難） 24.6
- 4 親族宅 26.6
- 5 知人・友人宅 3.1
- 6 ホテル・旅館などの宿泊施設 10.3
- 7 その他 1.8

無回答：0.7

問22 あなたは、校区の防災訓練など、自分が住んでいる地域の自主防災組織^{※5}の活動に実際に参加したことがありますか。また、今後、校区の防災訓練に参加したいと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 参加したことがあります、今後も参加したい 14.9
- 2 参加したことはありませんが、今後は参加したい 39.4
- 3 参加したことはあるが、今後は参加するつもりはない 7.3
- 4 参加したことがなく、今後も参加するつもりはない 36.5

無回答：1.8

※5 自主防災組織

火災の初期消火や日頃からの見守り、災害時の避難誘導、負傷者の救出・救護、避難所運営などを行う、地域住民による組織。

問22-1 ≪ 問22で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=239)

- 1 仕事で時間がとれない 43.1
- 2 家事・育児・介護で時間がとれない 15.5
- 3 参加できる時間と活動が行われている時間が合わない 25.9
- 4 活動内容や参加方法がわからない 36.4
- 5 一緒に参加する人がいない 23.8
- 6 その後の活動で役割を担わされたくない 19.7
- 7 付き合いがわずらわしい 21.8
- 8 活動に関心がない 9.6
- 9 役に立たない 5.4
- 10 災害が起きると思っていない 2.1
- 11 体力的に難しい 19.7
- 12 その他 5.0

無回答：0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問23 福岡市では、災害時の避難支援など目的に、一定要件に該当する障がい者などを対象として、ご自身の情報を地域へ提供することに同意した人を登載した「避難行動要支援者名簿」^{※6}を作成しています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

1 知っていた 7.7

2 知らなかった 90.8

無回答：1.5

※6 避難行動要支援者名簿

災害で避難する際、手助けが必要な人の名簿を予め作成し、避難支援に活用します。情報の提供に同意されると、自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員に名簿を提供し、災害時に円滑な支援活動が行える体制づくりなどに活用します。

問24 もし災害が発生したら、あなたは災害関連情報をどのような手段で得たいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

1 テレビ 87.5

2 ラジオ 51.7

3 新聞（号外を含む） 22.4

4 インターネットのホームページ（「福岡市防災・危機管理情報」など） 69.9

5 メール（福岡市防災メールなど） 65.1

6 携帯電話会社の災害用掲示板、伝言ダイヤルなど 40.2

7 防災に関するアプリケーション 17.8

8 SNS（フェイスブック、ツイッター、ラインなど） 40.6

9 デジタルサイネージ（街頭の電光掲示板など） 6.2

10 家族、友人、知人 50.6

11 職場・仕事関係の人 25.1

12 自治会・町内会、自主防災組織、近所の人 25.5

13 消防団 6.6

14 その他 0.6

無回答：0.6

※7 消防団

地域の人で構成され、火災発生時の消火活動、地震や風水害といった大規模災害時における救助・救出活動などのほか、平時における防災訓練や防災啓発など、地域の消防・防災において重要な役割を担う団体。

問25 あなたは、行政が行う防災対策として、特に力を入れていくべきことは何だと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 電気、ガス、水道、電話などのライフライン施設の耐震性の向上 84.8
- 2 水、食料などの備蓄 71.2
- 3 災害時における情報伝達体制の充実 70.8
- 4 災害時に支援が必要な人（高齢者、障がい者など）への施策の充実 55.4
- 5 人が多く集まる場所での避難対策（帰宅困難者対策など） 45.7
- 6 市民への防災啓発 30.8
- 7 企業への防災啓発 11.2
- 8 学校での防災教育 25.1
- 9 地域での防災教育 23.7
- 10 防災訓練の充実 17.2
- 11 自主防災組織の活動の充実 9.5
- 12 地域の防災リーダーの育成・活用 17.2
- 13 住宅耐震化の補助 33.0
- 14 公共施設の耐震化 38.2
- 15 浸水対策、河川の整備 60.6
- 16 津波避難対策の充実 21.8
- 17 土砂災害対策の充実 34.7
- 18 その他 3.3

無回答：0.4

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【 標本構成（第2回）】

性別

男性 44.6

女性 55.4

年齢

18～29歳 14.9

30代 17.1

40代 19.3

50代 15.2

60代 13.8

70歳以上 19.8

職業

正社員・正職員 36.7

契約社員・派遣社員・嘱託 5.9

パート・アルバイト 12.5

会社等役員 3.1

自営業・家族従事者 5.1

専業主婦・専業主夫 15.6

学生 5.7

無職 13.8

その他 1.7

行政区

東区 20.4

博多区 14.5

中央区 13.2

南区 17.4

城南区 8.3

早良区 14.5

西区 11.7

居住年数

3年未満 10.5

3年以上5年未満 2.9

5年以上10年未満 11.0

10年以上20年未満 21.8

20年以上30年未満 14.9

30年以上 38.9

居住形態

持家の戸建て 31.9

持家の集合住宅 27.3

借家の戸建て 1.5

借家の集合住宅 35.6

施設・社宅・寮 3.1

その他 0.6